

# 消防だより

令和5年(2023年)  
5月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950  
吉備金屋消防署 ☎52・5950  
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 5件  
救急 : 529件  
救助 : 5件

令和5年度全国統一防火標語 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

## 水難事故に要注意

夏は川や海などの水辺で遊ぶ機会が増える季節です。水難事故は、毎年発生しており、水辺でのトラブルは重大な事故につながる恐れがあります。

### ● 遊泳するときの注意点

- ・水の流れが早い場所や深い場所は避ける。
- ・体調がすぐれないときや飲酒したときは泳がない。
- ・保護者は子どもから目を離さない。また、子どもだけで水遊びはさせない。
- **こんなときはすぐ避難**
- ・水かさが増え、水が濁ったり、上流から流木や落ち葉が流れてきたとき。
- ・雨が降り始めたとき。
- ・雷が聞こえてきたとき。

## 台風への備え

台風が多くなる季節の前に、備えておく必要がありますか。台風による被害を最小限に抑えるために、日頃から備えておきましょう。

- ・停電や断水が発生する可能性があるため、スマートフォンの充電や飲料水を準備しておく。
- ・避難時に持ち出せる非常用持ち出し袋を準備し、定期的に補充、確認しておく。
- ・風に飛ばされる恐れのあるものは事前に室内に取り込んでおく。
- ・飛来物による窓ガラスの飛散防止のために、雨戸を閉める。
- ・カーテンやブラインドを下ろしておく。

## おもちゃ花火を安全に楽しむために

夏の風物詩ともいえる「おもちゃ花火」はレジャー先や各家庭などさまざまな場所で楽しめます。しかし、「おもちゃ」といつても火薬を原料としているため、使い方を誤れば非常に危険です。シーズンを迎え、花火による火災や負傷事故を起こさないためにもルールを守り、楽しい夏の思い出にしましょう。

### ● おもちゃ花火の使い方

- ・遊び方の説明文をよく読み、必ず守る。
- ・花火を人に向けたり、燃えやすいものの近くで遊ばない。
- ・たくさんの花火に火をつけない、1本ずつ遊ぶ。
- ・事前に水バケツを用意し、終わったあとは必ず消火する。
- ・花火をするときは、子どもだけで遊ばせない。



## 病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット  
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎ 073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時)  
☎ # 8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎ 073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

